



# 六中だより

令和5年度第3号（令和5年6月28日発行）

文京区立第六中学校 校長 佐藤勝也

<http://www.bunkyo-ky.ed.jp/dairoku-jh/>

【教育目標】○責任を重んじる ○学習に励む ○健康なからだをつくる ○美しい生活を求める

## 「クリエイティブに必要なのは、物事の本質をつかむこと。」

「これからは多くのことでロボットやAI（人工知能）が取って代わるでしょうが、そういう機械に代替されない人間にしかできないこと、それはクリエイティブなことです。クリエイティブに必要なのは、物事の本質をつかむことです。」ITエバンジェリストの若宮正子さんは、取材\*1でそう答えています。



そもそも、「本質」とは、「クリエイティブ」とは何なのか。「本質」は、『物事の根本的な性質・要素。そのものの本来的な姿。』\*2 その物事の根本的な芯の部分であり、変わる事のない性質のことです。そして、「クリエイティブ」は、『創造的。独創的。』\*2（なこと。） 理解できたような、すっきりしないような気持ちになります。



例えば、今、熱中していることや興味関心があることについて、「なぜ（熱中し、興味関心があるか）」を突き詰めていくと、「根本的に〇〇だから。」と本質に近づくことができるかもしれません。さらに、「××に夢中になったことがきっかけで、△△をするようになった。」というように、新たなつながりや展開が



得られることもあります。そして、好きなことを探究したり、ふと見方を変えたりすることで、創造性や独創性が開花することもあります。そんな一連の動作にある時は、誰かに強制されたからではなく、自分から考え行動を起こしていることでしょう。それだけ「本質」に触れるということは、大事なことです。私たち教員にとっても、授業や指導を行う上で意識しておきたいことです。

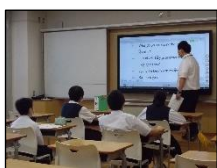


さて、冒頭に登場した若宮正子さんですが、定年退職後に独学でパソコンを始め、2017年に81歳でスマホアプリ「hinadan」を開発した世界最高齢のプログラマーと紹介されています。その後、海外の大手IT企業のイベントに招待されたり、国連本部でスピーチをしたり、数々の政府主催会議の委員を務めたりしています。昨年10月に文京区でも講演会がありました。80代後半となる現在も、その生き方が注目を集めています。「hinadan」のほかにも、表計算ソフトを使った「デジタルアート」も有名です。計算のための枠を「小部屋の集合体」と捉え、一つ一つに色を塗り、アートという形にする。発想の転換がうかがえます。



彼女の活躍について取り上げた新聞広告\*3には、次のように表現されています。

「（前略）バットを振ったら当たっちゃったんです。自分でもびっくりしています。人生は本当にわかりませんよ。『自分の未来にフタをしないこと。何歳からでも人は変わることができるから。』」



今年の夏休みも、六中では「夏期チャレンジプログラム」を実施します。知的好奇心を育む教科の枠を越えた発展的な学習や外部機関を活用した学習、課題や基礎・基本の学習など、様々なプログラムがあり、近日中に周知し希望調査を行います。物事の本質に迫り、クリエイティブなことが経験できることにつながることを願っています。奮ってご参加ください。



\*1 「人づくり国づくり」（令和4年2月28日；日本教育新聞）より

\*2 「デジタル大辞泉」より

\*3 AC JAPAN 広告（令和4年7月9日；朝日新聞ほか）より

\*写真は全て、昨年度の「夏期チャレンジプログラム」の様子です。（校内実施分より）

## 臨機応変な対応が求められた三日間 ～修学旅行(三年生)～

6/3(土)～5(月)



大雨により出発前夜に新幹線の運休が報じられ、運行再開は当日の午後になる。このことが初日の朝に確定したことより、集合場所を東京駅から六中アリーナに変更するとともに、自宅待機の時間を取って集合時刻も遅らせました。

東京駅には学年全体で移動し、13時の指定時刻に新幹線に乗車しましたが、途中、停車駅付近での調整時間を含め時間を要し、京都駅への到着は17時を過ぎていました。予定していた奈良公園の班別行動は実施できませんでしたが、大幅な変更を経て、日程通りの修学旅行をスタートすることができました。

二日目の京都市内班別行動では、好天の日曜日であったことも加わり、国内外からの観光客が多く、見学や移動に影響が生じていました。行程を変更したり、昼食場所や宿舎への到着時刻が遅れたりする班も少なくありませんでした。その都度、チェックポイントの先生や本部の携帯電話に状況を説明し相談したりして、何とか乗り越えている様子でした。

最終日の班別タクシー行動でも、運転手さんと予定コースの調整をしながら名所旧跡を巡り、昼過ぎの京都駅での集合に合わせて、お土産の購入を含め時間のやりくりができたようです。昨年度実施した八ヶ岳移動教室や鎌倉校外学習での経験が生かされた宿泊行事となりました。



初日から、予定と異なる行動が何度となくありました。先生たちからの指示を受けたり、自主的に判断したりして、食事や入浴といった細かなところまで、計画や時間を意識し自発的な対応ができていました。三年生としての成長がうかがえる三日間となりました。

(学校HPに様子を掲載しています。ぜひ、ご覧ください。)



## 生徒の活躍

【敬称略】

### 部活動

#### 卓球部

文京区中学校大会 卓球男子団体 第三位  
3年 4名 2年 2名

#### バドミントン部

文京区中学校大会 バドミントン男子ダブルス 第一位 3年 2名

### 個人

第三十七回東京都中学生空手道選手権大会  
組手競技 中学二年女子 第三位 2年 1名



7  
月  
の  
予  
定

1日(土) 中学生サミット	10日(月) 生徒朝礼
3日(月) 全校朝礼 水泳指導始	12日(水) 保護者会
6日(木) 生徒委員会	八ヶ岳移動教室事前検診
9日(金) 中央委員会	14日(金) 職場体験事前訪問(2年)
プレゼンテーション能力 向上プログラム(2年)	17日(月) 海の日
8日(土) 土曜授業公開	19日(水) 大掃除 避難訓練(集団下校)
高校の先生の話聞く会(3年)	20日(木) 終業式 職員会議
マナー講座(2年)	21日(金) 夏季休業日始 三者面談始
中P連スポーツフェスティバル	24日(月) 夏季チャレンジプログラム始
9日(日) 向丘地区町会連合会防災訓練	27日(木) 学校運営協議会

### 【通知表についてのご連絡】

4月保護者会全体会でお知らせのとおり、担任所見につきましては、三者面談の内容に代えさせていただきます。(三学期は記述によりお伝えいたします。)